

全鉄連流通動態調査結果表平成22年1月分

(22.2.24)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		1 2 月実績	前月比%	1 月実績	前月比%	1 月実績	前月比%	1 月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	25,738	94.7	57,245	107.0	57,183	104.1	25,800	100.2	
	大 阪	8,379	106.1	17,376	103.2	16,952	103.7	8,803	105.1	
	愛 知	5,788	93.5	5,261	163.7	4,314	119.2	6,735	116.4	
	計	39,905	96.7	79,882	108.6	78,449	104.8	41,338	103.6	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	19,075	100.5	9,561	97.2	9,216	94.6	19,420	101.8
		大 阪	13,017	88.0	8,370	108.9	11,215	118.5	10,172	78.1
		愛 知	9,391	96.5	6,399	122.2	6,372	114.3	9,418	100.3
		計	41,483	95.3	24,330	106.9	26,803	108.2	39,010	94.0
	溝 形 鋼	東 京	12,000	103.8	6,506	104.0	6,497	111.7	12,009	100.1
		大 阪	11,279	95.9	5,093	88.4	6,740	108.0	9,632	85.4
		愛 知	5,918	102.2	3,847	105.1	3,837	108.6	5,928	100.2
		計	29,197	100.3	15,446	98.5	17,074	109.5	27,569	94.4
	H 形 鋼	東 京	35,919	104.7	18,122	93.1	18,500	103.6	35,541	98.9
		大 阪	41,994	102.5	31,230	98.9	32,700	107.0	40,524	96.5
		愛 知	17,074	95.0	10,202	106.1	9,987	95.1	17,289	101.3
		計	94,987	101.8	59,554	98.2	61,187	103.8	93,354	98.3
合 計		165,667	99.9	99,330	100.2	105,064	105.8	159,933	96.5	
コ ラ ム	東 京	8,977	104.9	2,119	84.8	2,361	113.7	8,735	97.3	
	大 阪	9,488	91.5	2,517	131.4	2,657	94.8	9,348	98.5	
	愛 知	4,211	99.6	1,390	120.9	1,684	144.4	3,917	93.0	
	計	22,676	97.9	6,026	108.3	6,702	110.9	22,000	97.0	
軽 量 C 形 鋼	東 京	2,957	100.2	2,249	87.8	2,343	91.7	2,863	96.8	
	大 阪	2,207	107.5	1,488	75.5	1,625	89.5	2,070	93.8	
	愛 知	1,592	98.6	1,152	112.7	1,064	101.8	1,680	105.5	
	計	6,756	102.1	4,889	88.0	5,032	92.9	6,613	97.9	
総 計		235,004	99.2	190,127	103.5	195,247	105.2	229,884	97.8	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 38、大阪 26、愛知 15、合計 79社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、テッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。